

令和4年 上越商工会議所・会員No.1 コンテンツご紹介

クラス	全国 ナンバーワン部門
企業名	Jマテ. カッパープロダクツ 株式会社
受賞内容	令和4年12月、自社のDXにおける取組が、DX認定制度(情報処理の促進に関する法律第31条に基づく認定制度)の認定事業者として、独立行政法人情報処理推進機構DX認定制度事務局より認定されました。これは、上越エリアで初めて、新潟県内5番目、県内製造業2番目の快挙です。
ポイント	令和4年春より「DX推進プロジェクトチーム」を立ち上げ、デジタルによる業務の削減・効率化に向け組織的に取り組みを開始。RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)導入当初、令和4年末までに年間1,000時間の工数削減を目標として掲げてスタートした改善活動が、DX推進、RPA導入による削減効果が12月末時点で、目標の1.5倍の1,508時間に達した。認定取得を弾みにDXの取り組みを加速させ、業務のデジタル化を支援するとともに、AIなどのデジタル技術を活用しながら社会課題の解決と持続可能な社会の実現に貢献していく。
	  DX推進マスコットキャラクター

クラス	全国 ナンバーワン部門
企業名	オギハラ工業 株式会社
受賞内容	令和4年10月に「棚田などの傾斜地専用 親子式草刈り機『KHM400W(ベローン)』」が令和4年度グッドデザイン賞を受賞しました(上越市企業の製品として初)。
ポイント	棚田の法面をはじめ道路の側面の草刈りは危険を伴う過酷な作業だが、その作業を快適で安全にしかも効率良く行う為に開発した同製品は、デザインの美的には草刈りをする『子機』の一生懸命らしさ、愛らしさ、またリードを付けた柴犬の様なイメージを感じて貰える様デザインに注力した結果、従来の刈払機と比較し40%以上の作業効率を実現。審査委員からは、「益々進む高齢化社会において、身体的負担や危険が少なく作業性の高いこのような機器が、今後も多く生まれることを期待したい。」と評価いただいた。
	 

令和4年 上越商工会議所・会員No.1 コンテンツご紹介

クラス	全国 ナンバーワン部門
企業名	株式会社 花の米
受賞内容	令和4年11月に「東京米スターセレクションKIWAMI米コンテスト2022」で弊社が生産したお米「新之助」が最高金賞を受賞しました。
ポイント	同コンテストは、「都内米屋＝プロ」による審査を通じ、生産者が心を込めて栽培したお米の価値を、一大消費地である都内の消費者に広く知らしめることを目的としているもの。特に、他の団体が行うお米コンテストとは違い、審査員である「東京米スター」及び「東京米スター匠」に認定されている米屋が、ご提出いただいた玄米を見定め、品種やその状態に合わせて自らの技術をもって精米、炊飯を行い、審査することで知られている。今回は他にも、「かに米こしひかり」が金賞を、「あきだわら」がプロ向け用部門で金賞を受賞した。
	  

クラス	県内 ナンバーワン部門
企業名	有沢総業 株式会社
受賞内容	令和4年度の「made in 新潟 新商品調達制度」新事業分野開拓事業者に弊社、並びに新商品として「アリサワ・リフレクションスノーポール レルヒ」が認定されました。
ポイント	「Made in 新潟 新商品調達制度」は、新規性の高い優れた新商品を生産・提供する県内事業者を知事が認定し、新商品の開発に積極的に取り組む事業者の販路開拓を支援し、県内産業の振興を図る制度で、令和4年度は2事業者・2商品が認定された。特に、繊維強化プラスチック製スノーポールである「アリサワ・リフレクションスノーポール レルヒ」は、高強度で軽量、鋼材と違い錆などの腐食がなく、長期常設設置が可能で、素材そのものを着色しており、塗装が不要な点などが評価された。
	   